

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日

2021年6月3日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	高槻市教育委員会	代表者名	樽井 弘三
担当者部署	教育委員会事務局教育センター	連絡先電話番号	072-675-5665
担当者役職	副主幹	担当者氏名	細野 良和
住所	5690075 大阪府高槻市城内町1-1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	川口 弘行
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	<ul style="list-style-type: none"> ICT調達を行う上での考え方について、課題や流れなどもお伺いでき、非常に参考となった。 市として、担当者が変わったとしても継続していけるようなICT調達のあり方について、お伺いでき非常に参考となった。
アドバイザーへの要望事項	本市の多くの疑問点に丁寧にご教示いただき、大変感謝しております。引き続きご相談をさせていただきたく存じます。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年5月28日	10時00分	12時00分		120
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	5人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	現行のセキュリティシステムの制約により、システムの拡張性や保守性等の課題があり、それらの解決を踏まえたシステム更新が必要であり、最小限のコストで最大限の効果を得られるような調達を行う必要がある。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	令和4年度予算化に向け、本市の課題解決に必要なとする概算額積算するため、実施を検討してRFI・RFP等の資料を作成する。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	①ICT調達における基本的な考え方についての課題とポイントの解説 ②RFIを実施するための基本についての課題とポイントの解説 ③情報セキュリティに関するシステム・ネットワークを更新する際についての課題とポイントの解説 ④上記に関する質疑応答	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	①本市が検討すべき課題についての整理が図られた。 ②RFIを行うにあたっての流れが可視化された。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	調達計画書の目標に設定する定量的な値の設定について	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	令和4年度の予算システム刷新中の端末導入を目指して速やかな調達を実施し、児童生徒1人1台の端末整備に向けた取組を推進する。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

